

2026.2月

# 銀の汗 Again

A面

## 安田学園:初春施工



現場は初場所:両国国技館より徒歩6分



頑張れ受験生の安田学園



1,500㎡の屋上



(株)ブライト:世良様とOP

両国駅より徒歩8分の地に、この度施工の中高一貫校の安田学園はあります。施工日、駅前の両国国技館は初場所五日目で多くのファンの方が詰めかけのぼりがはためき、力士が記念撮影していました。学校入り口には、いよいよ受験シーズン「頑張れ受験生」の大弾幕。国技館も学校も盛り上がっていますが、それに負けない様にUNマシンも静かなモーター音を響かせながら、1500㎡を速攻相撲のように材料を押し出し終了リピーターのブライト様も、今年も共々勝ち越しで行きましょう！とエールを頂きました。ごっちゃんです。共々「頑張れ、日本の未来を拓く、受験生」



### 各現場



JA鶴見(取説中)

施工前に注意事項と丁寧な取扱い説明を心がけています。



AGC鶴見健康管理センター  
使用材料の親会社の健康  
管理センターを施工。



明治中学校  
藤沢市の1400㎡、短時間施工に満足な  
リピーターさんからの申込でした。

## 2026年！ 走れ今年の福男



1/5新年初廃液ドラム回収



1/8回収廃液ドラム



小田ドライバー



ゴミ  
混入  
はNG

1/5日、小田産廃ドライバーは決意も新たに2026新春の廃液処理に向かいましたが、1発目からNGの満タンのゴミ混入廃液に当たりゴミと廃液をすくいだし処分場に持ち込みました。1/8今度もゴミ混入と、持込不可の塊缶に当たりました。初春早々当たり年と引きが強くなり、ありがたくも今年の銀の汗福男に選出されました(笑)\(^o^)/

2026.2月

# 銀の汗 Again

B面

## 初春UN/産廃会議



新木場第二倉庫UN事務所、室温7度にてUN会議



埼玉物流2Fにて産廃会議

2025年10月に組織改編があり、営業推進部に新MGが誕生しリニューアル本部に所属していましたが、翌11月にSCM本部(サプライチェーンマネジメント本部)所属となりました。そこで2026年1月初春にSCM管掌の役員を交え現場での初春会議を開催しました。

初めてUNと産廃の現場を知った役員は、現場の一人一人が自身の仕事に誇りと、コスト意識がある事に驚きを隠せませんでした。現場に近い最前線の神経と筋肉が強い事=化研が強い基本となります。

そこで、お任せください=「頭、筋肉! 推進部」 右向け~左 イェッサー! 前へ~休め イェッサー! メン固~ 野菜マシマシ ア・アブラ多め イェッサー! 日々の訓練は充分です。

56期締めめの3月まであと3ヶ月、各人が期初に掲げた目標に向かい、ラストスパートを開始致します。イェッサー!



## パークタウン若宮



パークタウン若宮



レーキでラクラク施工:(株)ツーアール様

埼玉県の本川駅より徒歩2分。356戸世帯の「パークタウン若宮」団地の内16号棟から22号棟合わせて3,300㎡を12月~1月で施工。

UNマシンは公団は得意で、過去、野菊野団地、谷津パークタウン、すすき野団地など数多くの施工実績があります。

3,300㎡トータル2層塗りで10回マシンをご利用頂き7棟を施工。回を重ねる事に、段取りも早くまたスピードも速くなり、施工する職人さんも慣れて、材料扱いとオペレーティングと施工技術が、マッチし2026年初春見事な屋上の仕上がりとなりました。



配置図

UNマシン.COMサイトが立ち上がりました  
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています

[www.un-machine.com](http://www.un-machine.com)

銀の汗バックナンバーも掲載

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省カ化など)

UNマシン

にて検索

### 【sweat of silver】

急に衆議院選挙になり、近所に選挙カーから候補名・党名を連呼する声が聞こえ始めました。「じゃかましい〜」と思うことも度々ありますがこんなに選挙が出来る日本はある面スバラシイと思います。一党独裁の国では、生まれてから死ぬまで1度も選挙がない国があるそうです。決まった手順があり、その手順にのっとって選挙で国民の声を聴くシステムが機能しているのは、そこと比べるとかなり良いと思います。

中学の時、生徒会の選挙があり同じクラスの女子が生徒会長に立候補しました。なんでアンタが立候補するの? うとうしいデブな奴だなど思っていたところ、その演説会の応援弁士に仲間にはめられてやらされる羽目になりました。中学時代なんてオモシロイ奴が当選します。やりたい女子より、オモシロイ男子が圧倒的に有利です。そこで弁士はとても重要な役割となります。私は仲間とその彼女が、以外と真面目一本じゃなくオモシロイんだと訴える事が重要と考え、はめた仲間と応援演説を考えました。仲間からはこのギャグを最初にかまそうと打合せましたが、私はそのギャグはスベルだろう危険だ! と答えましたが、仲間は譲りません。

全校生徒が見守る中、応援弁士として演台にたった私は緊張し、早口で絶対スベルと確信していた、彼女を紹介するギャグをかましました。会場は水を打ったように静まり返り、私は白目をむきながら何を言っているのかわからない状況に陥りました。喉がカラカラで早く彼女にバトンタッチしたくて横を見ると、泣きそうな顔になっている彼女が目に入りました。クラスのその仲間は下を向いて笑いをこらえていました。

その後、投票が行われ、彼女はもちろん届きません。目を真っ赤にした彼女は、私にありがとうと言い、私は何も答える事ができません。私が120%ドッカーン(笑)で紹介が成功したとしても、オモシロイ男子候補には勝てなかったと思いますが、挑戦する心意気は立派です。あれから、50年が過ぎました。この度は未来に挑戦する志ある人に私は清き1票を投じたいと考えています。